

総合効率化計画の概要

(平成23年度認定事案)

国土交通省総合政策局物流政策課物流産業室

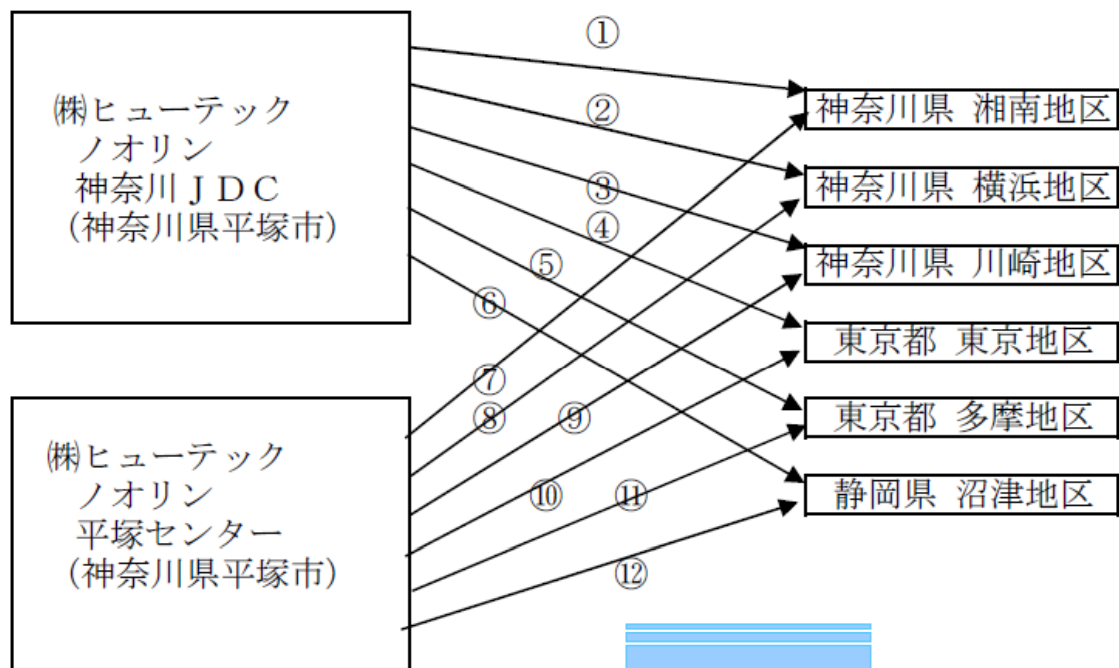
目 次

○(株) ヒューテックノオリン、伊藤忠商事(株)	・ ・ ・ 1
○東邦興産(株)、 コンフェックス(株)、伊藤忠商事(株)	・ ・ ・ ・ ・ 2
○横浜低温流通 (株)	・ ・ ・ ・ ・ 4
○(株) 北関東パイオニア、 アポロ商運(株)、(株) 弥生運輸	・ ・ ・ ・ ・ 5
○川西倉庫(株)、 菱和ロジテム(株)、(株) ランテック	・ ・ ・ ・ ・ 7
○日本通運(株)	・ ・ ・ ・ ・ 9
○シモハナ物流(株)	・ ・ ・ ・ ・ 10

総合効率化計画の概要

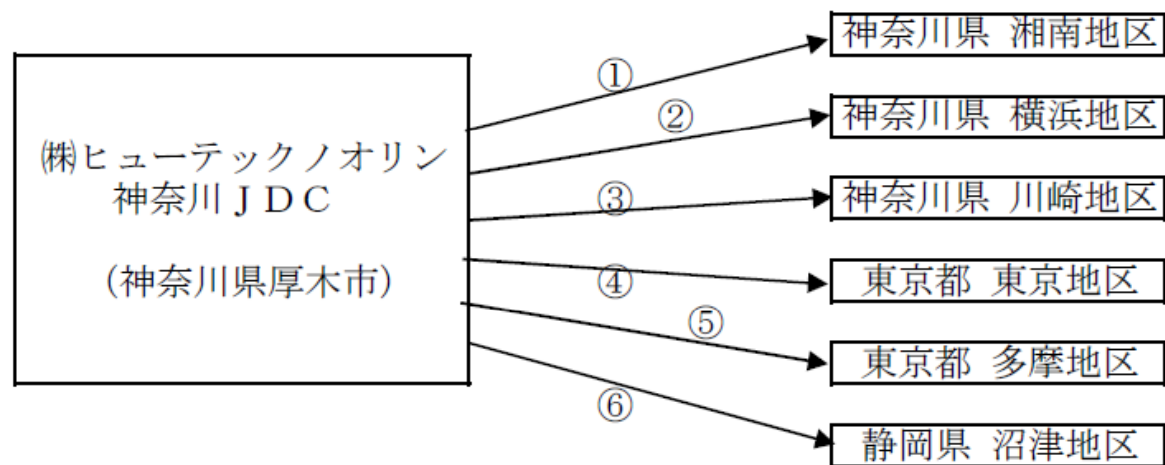
((株)ヒューテックノオリン、伊藤忠商事(株))

【現行】



総合効率化

【計画】

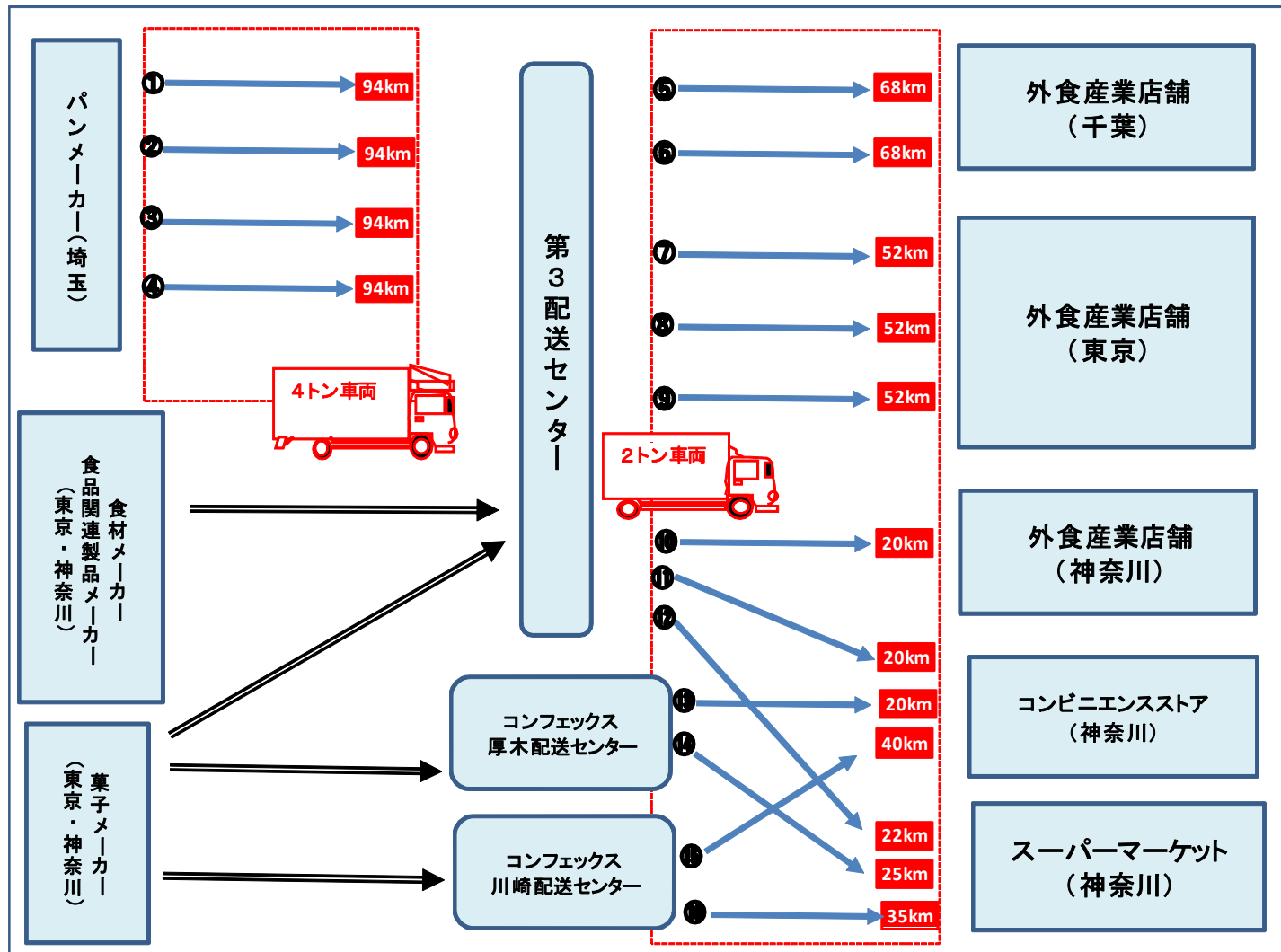


総合効率化計画の概要（１）

（東邦興産（株）、コンフェックス（株）、伊藤忠商事（株））

現行の物流フロー

（金田第1物流センター分＝普通倉庫）



⇒ : 他社便

→ : 自社便

印 = 片道距離数 (km)

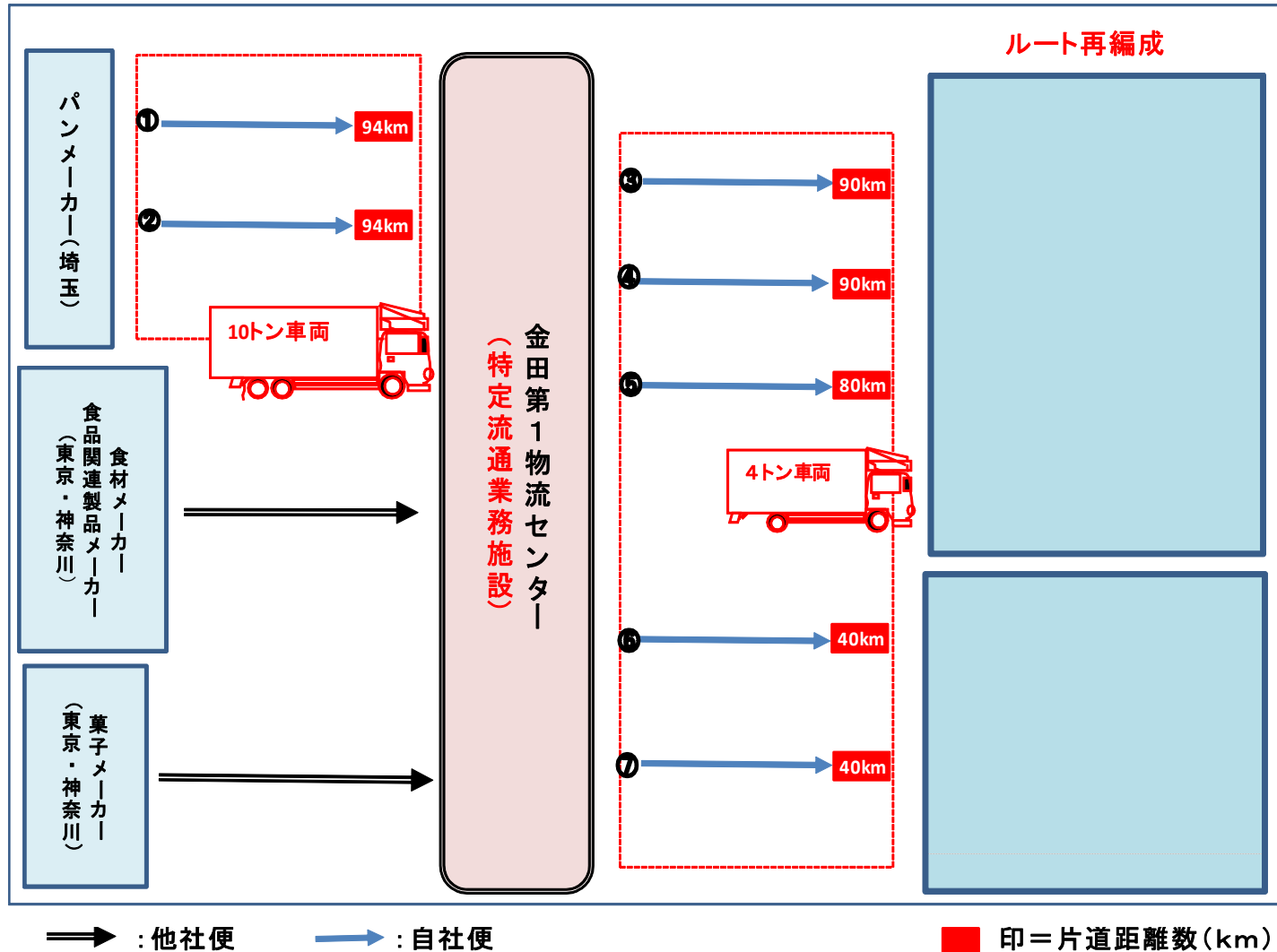
総合効率化

総合効率化計画の概要（２）

（東邦興産（株）、コンフェックス（株）、伊藤忠商事（株））

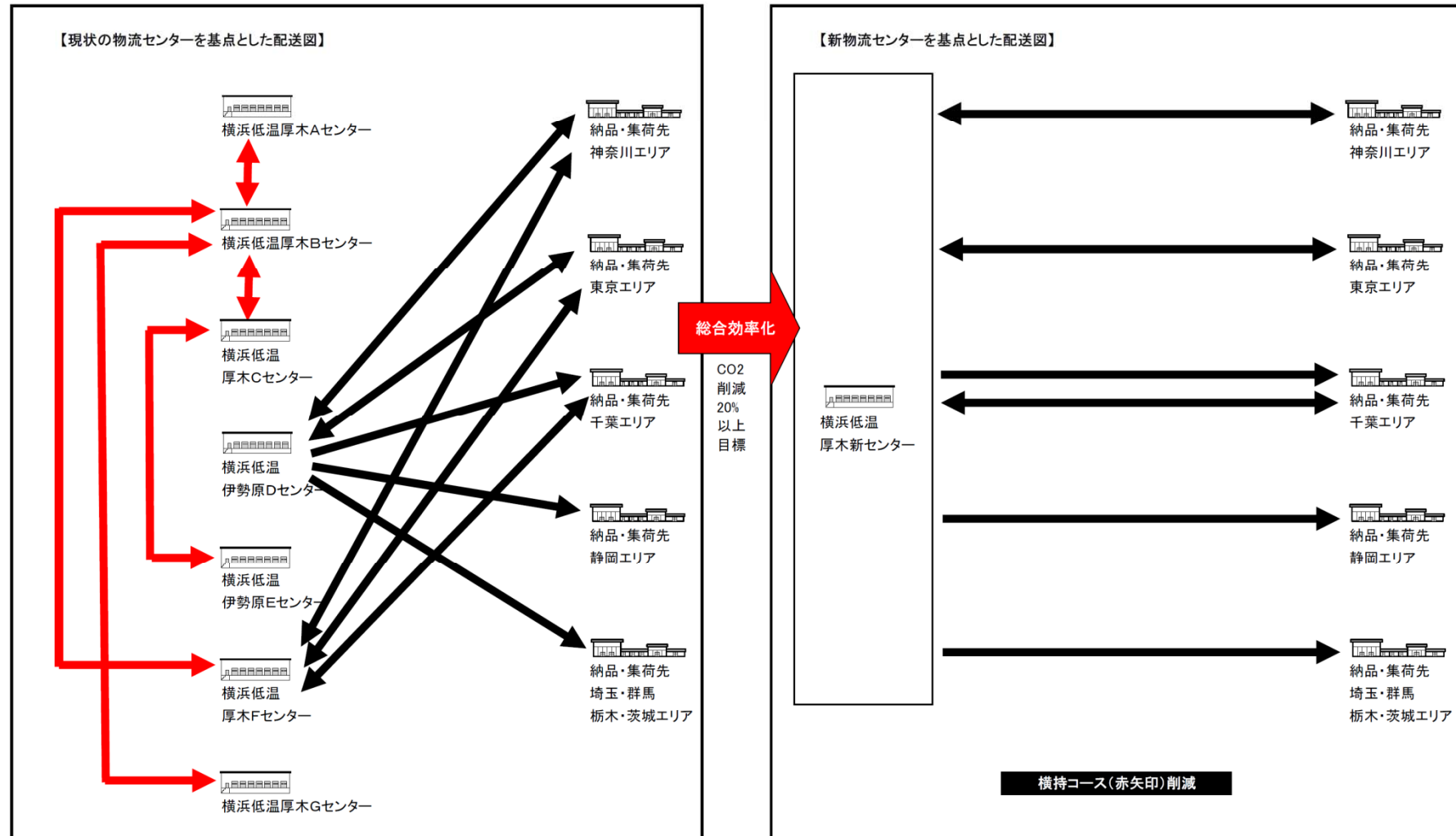
（金田第1物流センター分＝普通倉庫）

計画する物流フロー



総合効率化計画の概要

(横浜低温流通(株))



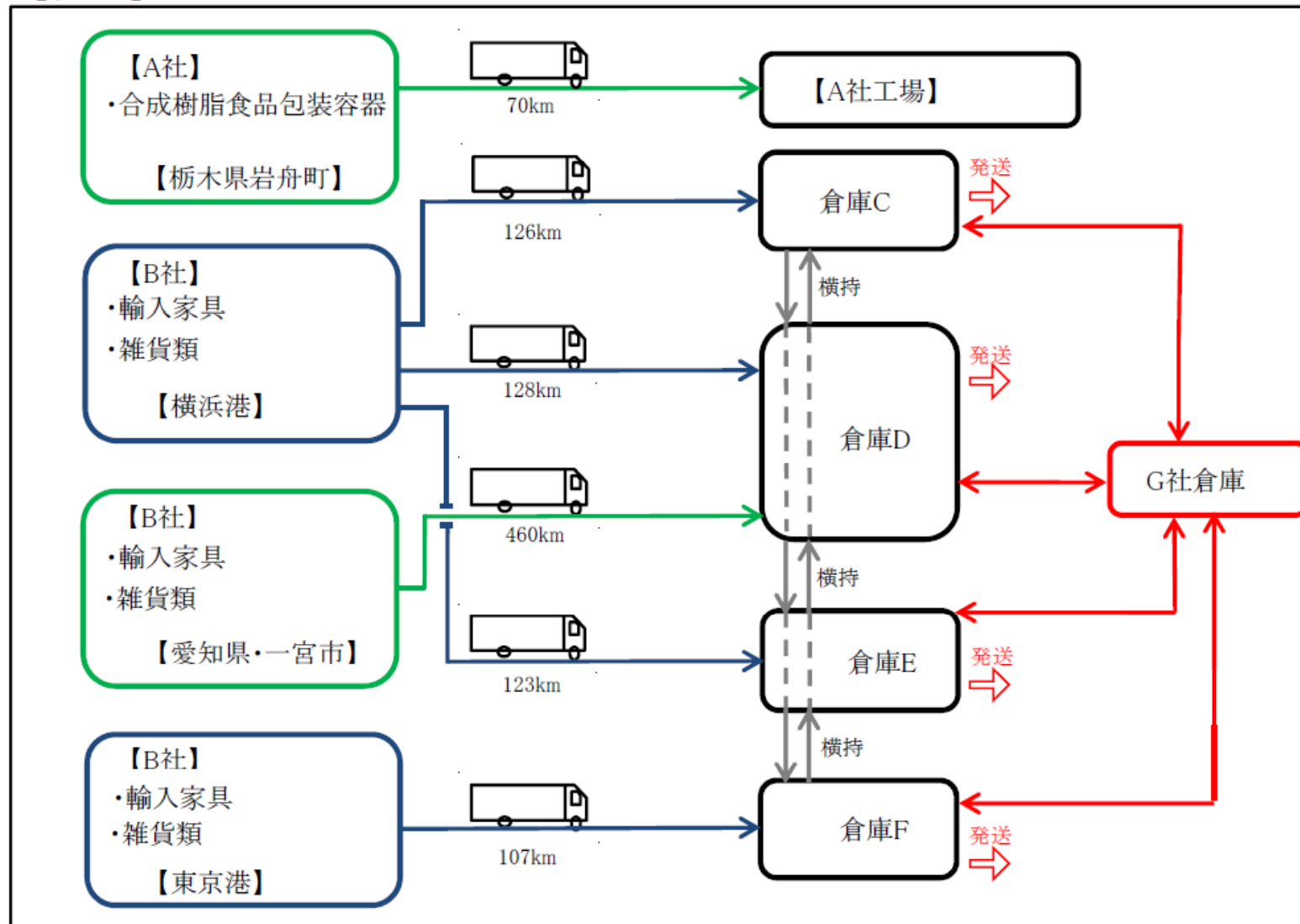
在庫スペースや仕分けスペースが不足している為、分割集荷や時間集荷を行い、行き先別のセンターへ集約し、各センターから各々納品先へ時間差にて便を出している状況。

スペースの拡大と集約により、集荷車両の大型化や台数削減を行い、納品先へも車両を大型化し、集約納品を行い車両台数を削減。

総合効率化計画の概要（１）

((株)北関東パイオニア、アポロ商運(株)、(株)弥生運輸)

【現行】

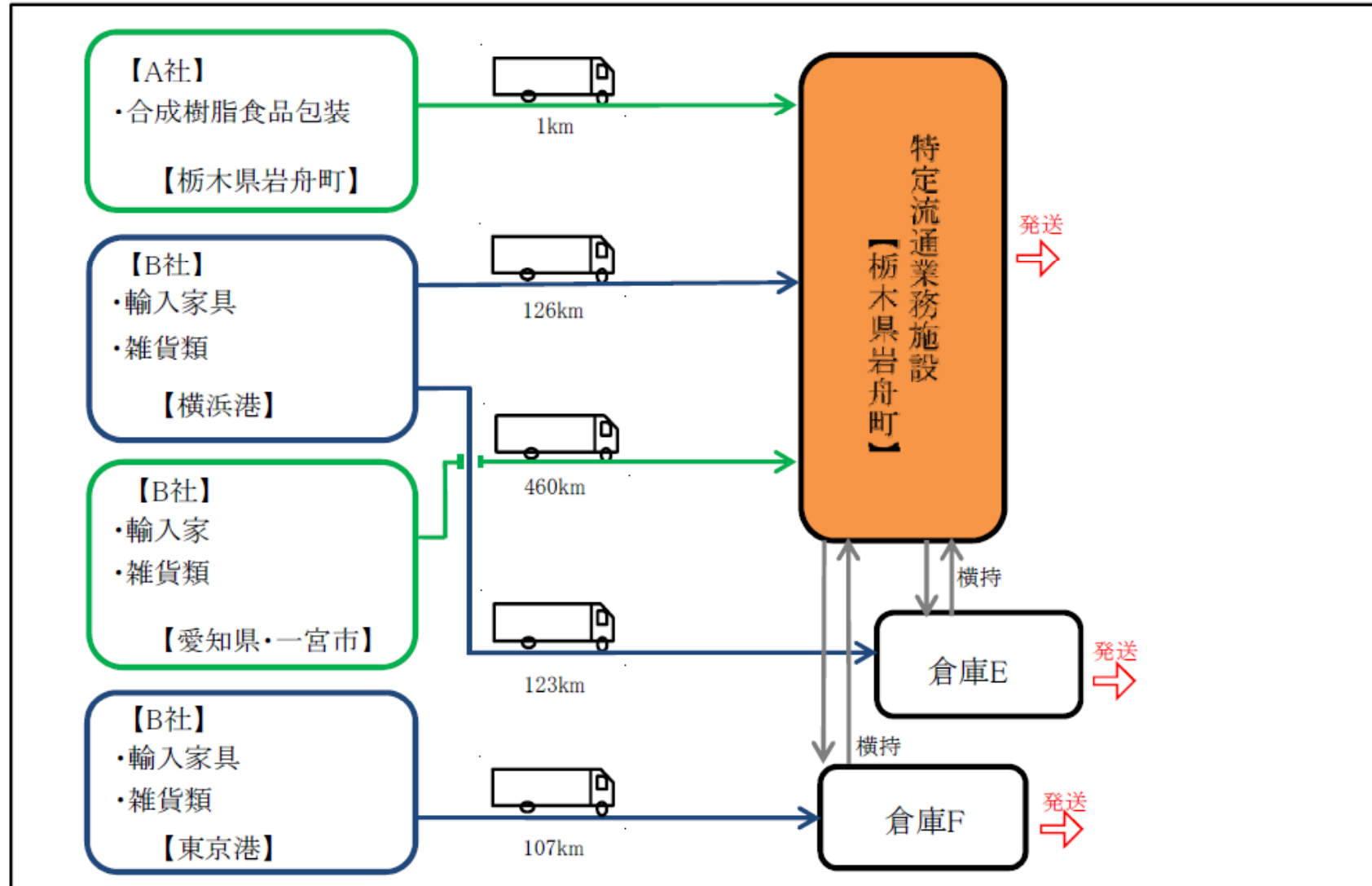


総合効率化

総合効率化計画の概要（２）

（（株）北関東パイオニア、アポロ商運（株）、（株）弥生運輸）

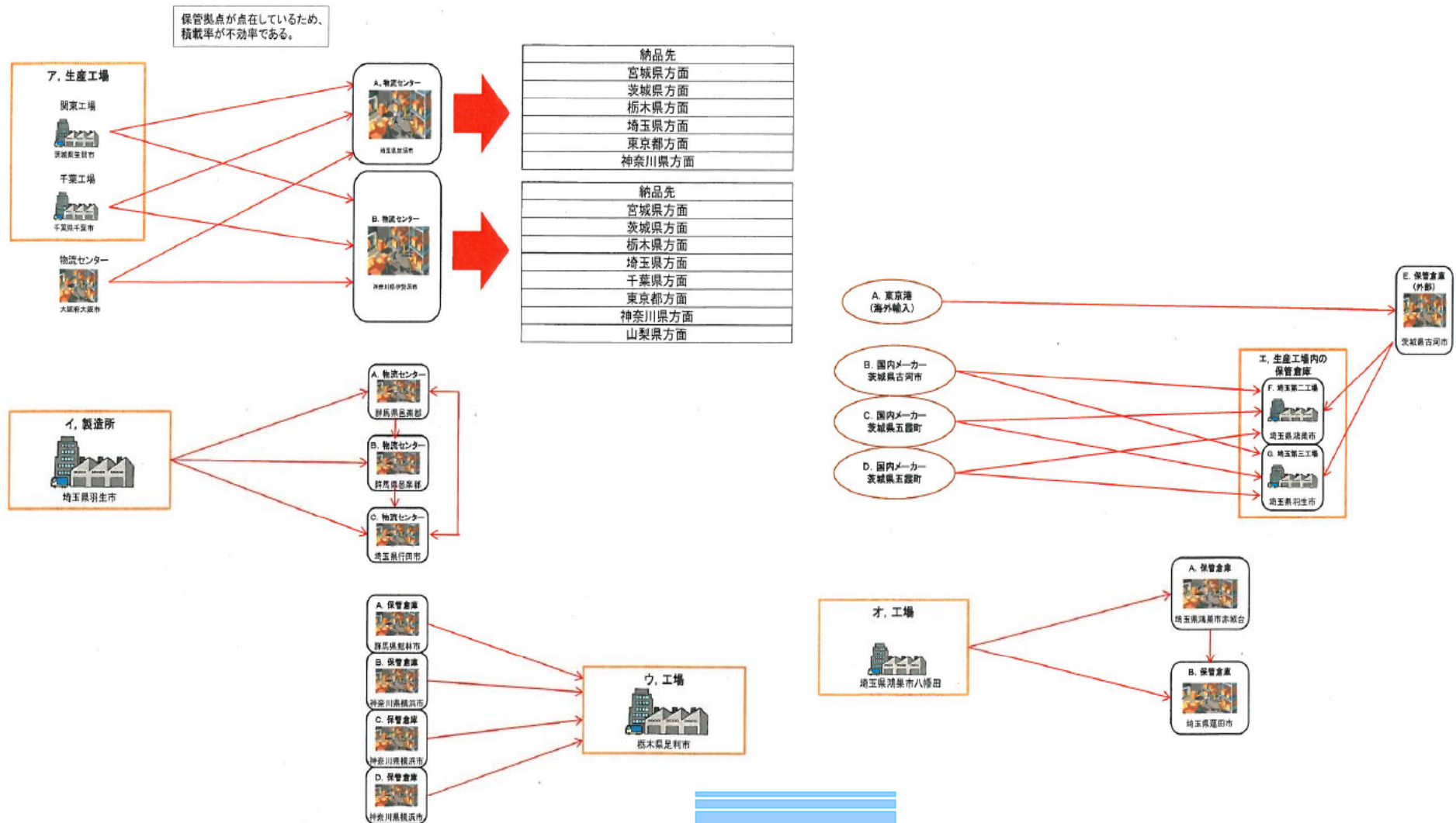
【計画】



総合効率化計画の概要（１）

（川西倉庫（株）、菱和ロジテム（株）、（株）ランテック）

【現行】



総合効率化計画の概要（２）

（川西倉庫（株）、菱和ロジテム（株）、（株）ランテック）

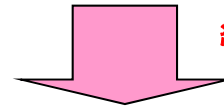
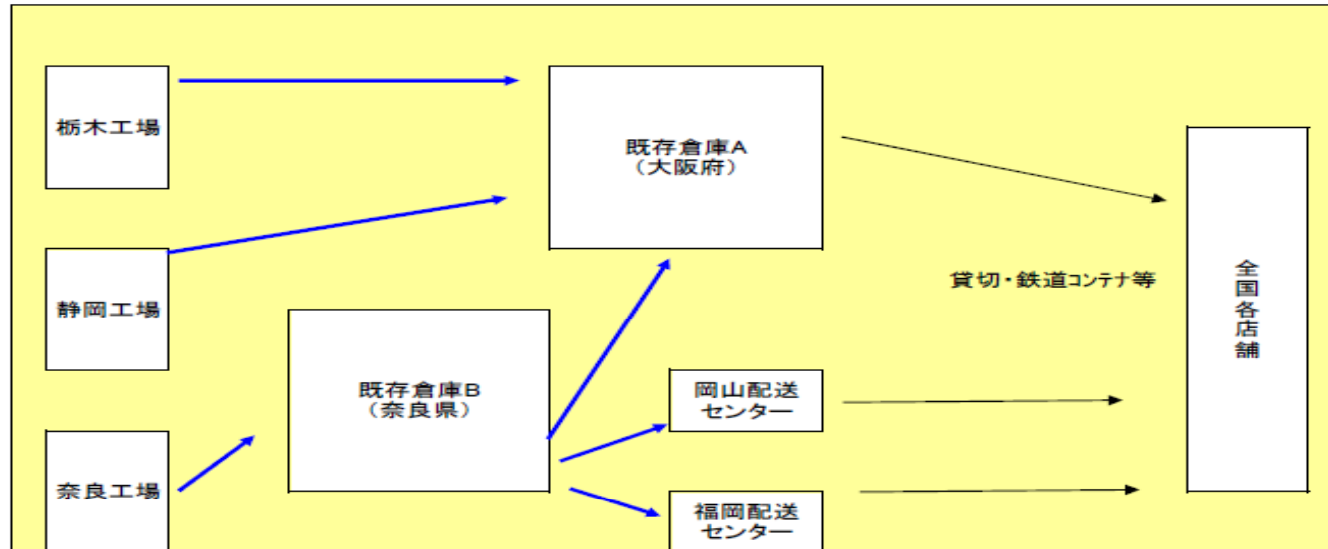
【計画】



総合効率化計画の概要

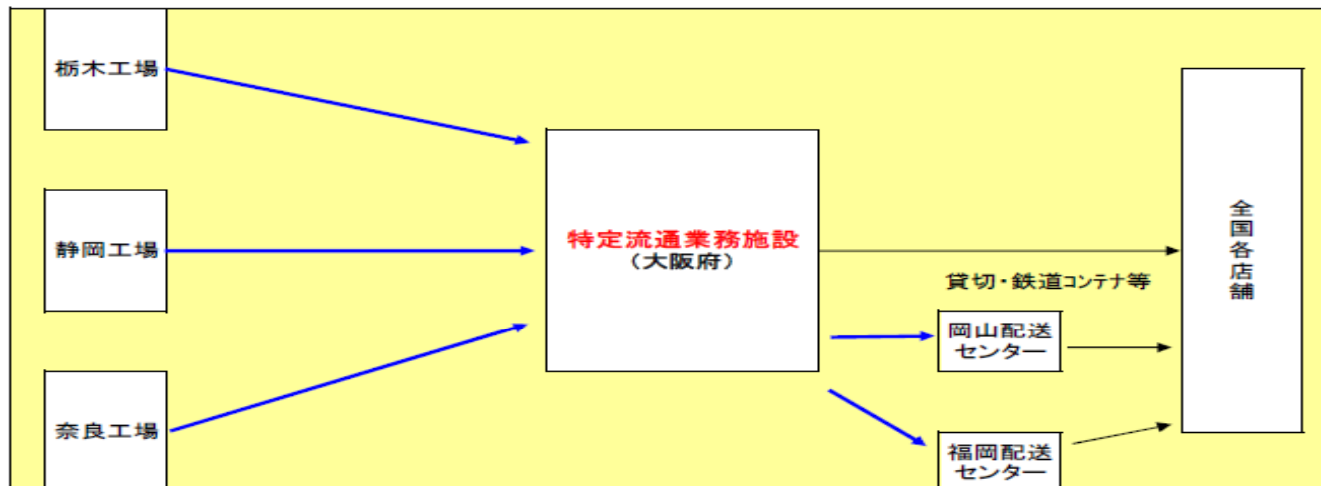
(日本通運(株))

現行の物流フロー



総合効率化

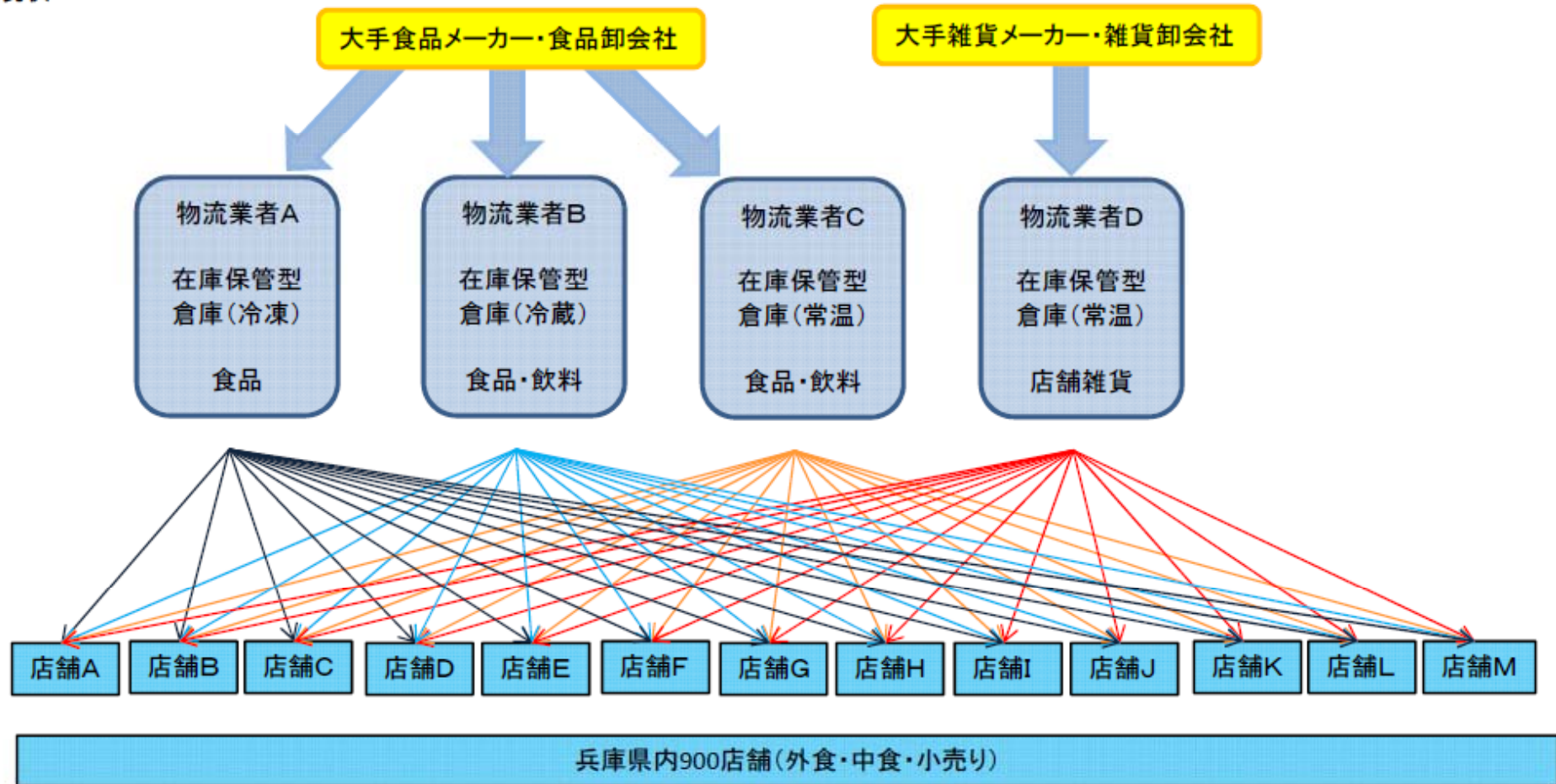
計画する物流フロー



総合効率化計画の概要（１）

（シモハナ物流（株））

現状



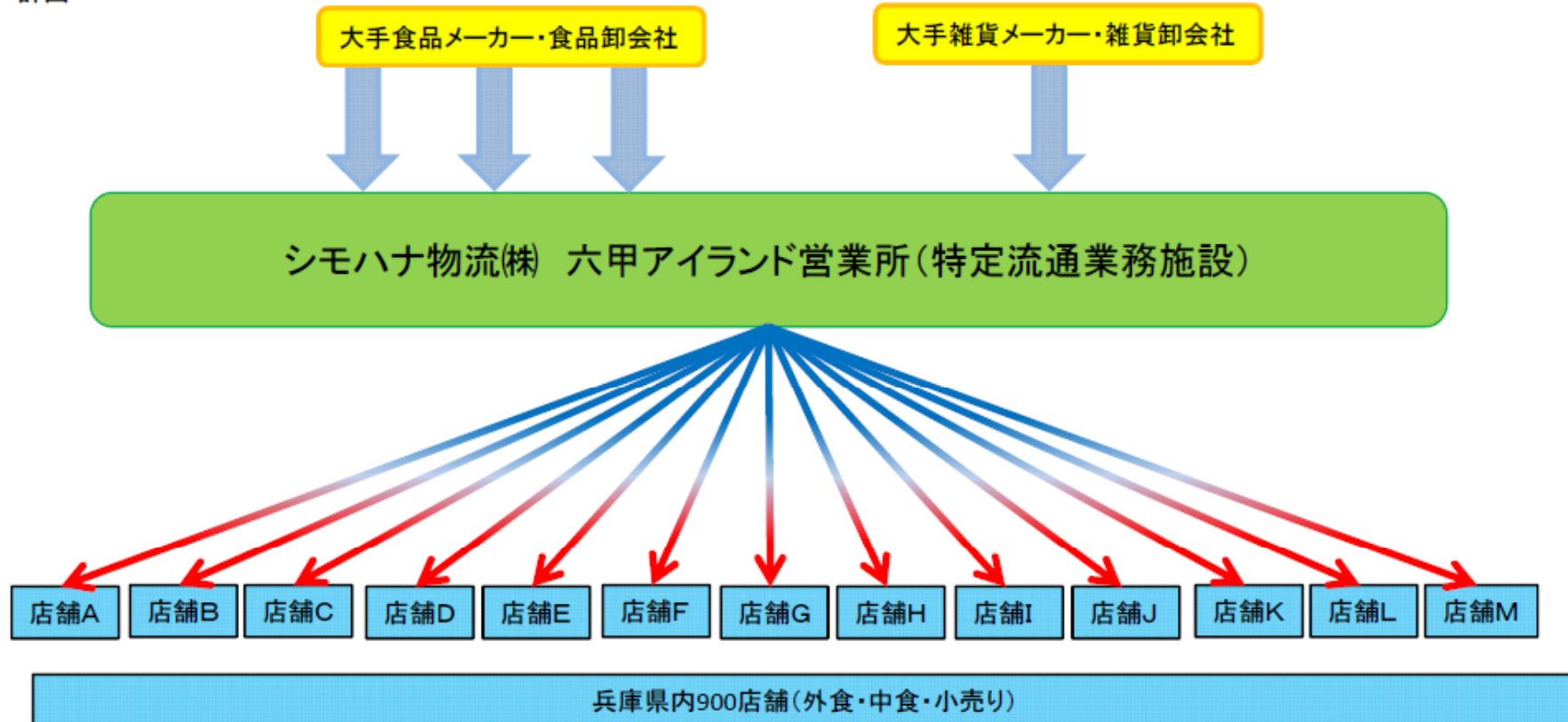
現状、物流業者が各商品毎、店舗ごとに配送し、非効率な配送網となっている。
店舗の荷受け作業も1日にそれぞれの物流業者からの配送となっているため、時間を要し非効率となっている。

総合効率化

総合効率化計画の概要（２）

（シモハナ物流（株））

計画



冷凍・冷蔵・常温の食品、店舗雑貨を保管・流通加工・配送までを一元化し、3温度帯の商品を一括配送することにより、店舗の荷受け作業の軽減と効率的な配送を実現でき、物流品質の向上を実現します。